



●シリーズ● 町民インタビュー

今回は、昨年山形県のジュニア駅伝で、見事に2位になった河北町代表の5人の選手に練習の仕方や、好きな食べ物などについてインタビューしました。2・3Pに記事があります。

ジュニア駅伝で2位
高3まで医療費を無料へ
一般質問に8人
高校生7人が質問

2P
4P
7P
14P



わたしの一言

常日頃考えている事や議会や町政についてのご意見などをお聞きました。

走高跳で多くを学ぶ

● 渡邊 壮太さん（吉田下中）



（写真中央）

私は、中学3年間走高跳を頑張ってきました。初めは先輩についていくのが精一杯でしたが、部活動や県強化合宿を通して体力面も技術面も向上し、徐々に記録も伸びていきました。

集大成となる全国大会は、とても大きな競技場で圧倒されました。規模が県や東北大会とは違い、たくさんの選手やスタッフがいて、「本当に全国大会に来たのだ」と実感しました。残念ながら3位で、目標は達成できませんでしたが、この走高跳という競技を通してたくさんのことを学びました。

努力をする大切さ、自分の限界に挑戦する難しさ、仲間のありがたさ、これは走高跳をやっていなかったら味わえなかったことだと思います。そして、常にそばで支えてくれた親には感謝しかありません。全国で達成できなかった目標を、高校で絶対に達成できるようにこれからも頑張っていきます。

村長さん家のギャラリーもがばた

● 日下部 八重子さん（15区）

定年の2、3年前から始めたハンドメイド、定年後色々なイベントに出店を重ねる中で気が付きました。「若い人用のマルシェイベントは多くあるが、シニア向けのものがない」そこで、若い方でもシニアの方でも男女を問わず誰でも楽しめるお店を作りたいと思い、ハンドメイドのクラフト作家さんに声がけをし、ギャラリーをオープンすることにしました。

心も体も癒されるように、田井の元村長さんの古民家のお宅をお借りして、店の名前を「村長さん家のギャラリーもがばた」とし、作品の展示はもちろん、皆で集えるお家をイメージして作りました。季節ごとに合う作品やディスプレイにも心がけております。

河北町内の方はもちろん県内外から遠くは京都からも来店していただきました。お客様からは「こういう店楽しい。私の近くにもあるといいな」との声が多く聞かれました。ご来店ありがとうございます。

これからも色々なイベントやワークショップを考えて皆様のご来店をお待ちしております。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は令和に変わり、町執行部が一新し、また、議会でも議長や副議長、議会運営委員長も新しくなりました。すべてが一新の1年でした。

11月には高校生議会を開催し、7人が一般質問を行い、町長と熱く議論をかわしました。

表紙・町民インタビューは昨年、山形県ジュニア駅伝競争大会において、第2位と活躍した小・中学生の生の声を記事にしました。本年も一層、皆様に読みやすい愛される議会だよりを目指して頑張ります。

広報広聴常任委員会

（しゅうじ）

委員長	木村 章一
副委員長	阿部 恭平
委員	佐藤 修二
委員	齋藤 隆
委員	細矢 誓子
委員	石垣 光洋

ジュニア駅伝で堂々2位

今回は、2019年8月4日に、蔵王坊平アスリートビレッジにて開催された、第22回山形県ジュニア駅伝競走大会で、堂々2位に輝いた河北町代表の5人のメンバーに集まっていただき、いろいろ聞きました。

クロスカントリーの女子駅伝を走った感想はどうですか。また、長距離を走るようになったきっかけは何でしたか。

榎香澄さん
河北中3年



クロスカントリーのため、週に何回か山に行って練習していましたが、レースの日は暑くて大変でした。きっかけは小学校のマラソン大会に出て、ETジュニア（駅伝強化などを目指す寒河江河北地区などのチーム）に入って走るようになったことです。

太田琴海さん
中部小5年



駅伝はアップダウンがきつくて大変でした。お兄ちゃんとは走るといつも1位なのに、私は3位で、悔しくて練習を始めました。

酒樹風翔さん
中部小6年



駅伝は、地面がぼこぼこで走りづらかったです。

きっかけは、ヤマザワマラソンで1位になれず、悔しくて練習したら1位になって、走るようになりました。

宇野ひかるさん
河北中3年



ETジュニアで駅伝の合宿もあつてがんばれました。長距離を走るようになったのは、小学校の

持久走で走ってからでした。

奥山悠華さん
河北中3年



レースはグラウンドに戻ったのラストスパークがきつかったです。兄がETジュニアをやっている、私も小学校1年から入って練習を始めました。

走っていて自分でここはいいな、得意だなと思うところがありますか。練習で心がけていることはなんですか。

負けず嫌いな奥山悠華さん
私は、負けず嫌いなところだと思います。

走ると乗ってくる酒樹風翔さん
私は、走っているとだんだん乗ってくると



ともやりたいです。

海外で活躍する医師に宇野ひかるさん

肉が好きで、中学校に入ってからご飯もすっかり食べています。

目標は、城北高校の先輩で、大沼選手と長沢選手です。

私は英語が得意なので、海外で活躍する医師か看護師になりたい。走ることは、高校に

行ってから考えます。議員や議会に言いたいことや聞きたいことはありますか。

東北大会に代表で出たけど、学校に垂れ幕が下げられないのはどうしてですか。

持久走でもらったトロフィーを、返したくないけど、どうしたらいいでしょうか。

中央公園では走る練習のほか、鉄棒を使ったトレーニングもしたいのですが、中央公園に鉄棒を設置できないでしょうか。

舞台地区から高校に通うのに、街路灯が無く大変だと聞いていますが、なんとかありませんか。

好きな食べ物、興味のあることはなにか。あこがれ、目標にする選手はいいますか。これからも走りますか。

動物病院につとめたい酒樹風翔さん
チーズを良く食べるけどお菓子も好きです。体育が好きで、動物病



院の看護師になりたいです。目標は、クロカン駅伝の3人の先輩。中学校ではバスケット部に入りたいです。

大会前はカレー太田琴海さん

肉や魚が好きです。牛乳は毎日飲んでいま

勉強も走ることややる榎香澄さん
私は、白米が好きで

す。大会の3日前から、エネルギーになるたんぱく質と、重くならないように野菜もしっかりとるようにしています。国語が好きで、国語の教員になりたい。あこがれは、高橋尚子さんで、すぐく食べていっぱい走るところが好きです。行きたい高校で勉強をがんばって、走るこ

12月議会
4日～10日

12月4日から10日までの7日間、12月定例会が開催されました。10月と11月の臨時議会を含めて提案された議案は23件で、4～5Pに補正予算と条例改正の審議を紹介いたします。議案の主な内容と、議員の賛否の一覧は6Pで紹介しています。

高3まで医療費無料化へ

問 高校3年生までの医療費無料化の関連予算が計上されている。

子育て医療支援は、本来は国がやるべき事業だが、財源の見通しはどうか。

税務町民課長 高校生

までの医療費を4月分から無料化するため、医療証の事前配布の準備をする。

子育て医療支援の財源は財政計画に盛り込んで、長期の財政計画の中で取組んでいく。

移住者に米などの

支援対象者が増加

問 移住世帯に対する米等の支給・支援はどんな状況か。

政策推進課長 県産米



11月に行われた高校生議会

を提供し、J Aのはえぬき60kg、味噌3kg、醤油3リットルだ。

補助は1軒分の3万円を、町と県、農協で協力している。これまでの実績から、5軒分の追加を予定している。

ファイリングシステムとペーパーレス化の検討は

問 行政はファイリングシステムを導入している最中だが、議会が検討中のタブレットPC導入によるペーパーレス化なども、併せて検討すべきではないか。

タブレット導入の担当課を決めるべきだ。

総務課長 ファイリングシステムは文書のダブリを無くし、フォル

ダーに入れて整理するもので、担当者がいなくとも探すことができ、かなりの効果がある。

副町長 ファイリング

システムは総務課、I C化やタブレット導入は政策推進課になる。タブレット導入の可否、導入の時期については明確でない。

嘱託や臨時職員が

会計年度任用職員へ

問 これまでの嘱託職員や臨時職員という制度に比べて、会計年度任用職員という制度が立ち上がった。

一歩前進だが依然として労働条件が低い。

町は待遇の低いパートタイムの会計年度任用職員しか雇わないようだが、フルタイムにすべきだ。

N P Oなど指定管理の職員の人件費算定は、これまで嘱託職員を参考にしているが、一時

金の支給など見直しされるのか。

総務課長 嘱託職員な

どをパートタイムで採用しているの、そのままパートタイムを予定している。

必要があれば、フルタイムも検討する。N P Oなどは指定管理で、年度協定なので協議する。

交通災害共済の掛金

役場に直接納入へ

問 交通災害共済加入の申し込みを郵送に変えるとのことだが、掛金納入が大変になる。

その発想はどこから出てきたのか。

申込用紙を郵送するとしても、お金をどのように納めるのか。

環境防災課長 これまでは区長を通じてとりまとめていたが、信書取り扱いの問題などから、世帯へ郵送により直送して配布するため



令和2年からの通信費を予算化している。直接役場に現金を添えて申し込みいただくことになる。

各地区センターに向いての申し込みの受付も考えている。

新庁舎の建設で杭打ち工法の変更へ

問 杭打ち工法は、ケーシングを併用する工法に設計変更し、増工費を認めざるをえない。

町民に38億円以内で新庁舎を建てると約束している。建物のグレートダウン（減工事）をしても守るべきだ。

新庁舎建設課長 地質

調査で3か所のボーリング調査を行った。地下水の存在はわかってしたが、流水の早さまで予見できなかった。

そのことが今回の杭打ち工事の障害になり、設計変更で増工になった。

庁舎建設の38億円については、基本計画、実施設計で38億円に収まるように進めてきた。しかし、現庁舎のアスベストの調査を行ったところ、新たに解体



新方式の杭打ち工事待った
新庁舎建設現場

の設計を組む必要が出てきた。

請け差や差額があるが、できるだけ38億円に近づけたい。

町長 総事業費をでき

るだけ抑制することについて、町民に理解でき形を進めていく。

アスベストの解体経費についても不確定要素があり、設計費も計上している。

増工の部分と基礎の部分の見直しは、十分精査していく。

若年層の健康診断

受診者が増加

問 健康診断の受診者が増えているが、どんな状況か。

健康福祉課長 若年層の29歳から39歳で自営業や扶養者の健康診断費用を増額した。

当初は30人と見込んでいたが、今回40人分の追加を見込んでいる。

山形市及び河北町における連携中核都市圏の形成に係る連携協約に反対の討論

木村章一

新たな合併がねらい

この連携協定は、根本的なねらいとして、近隣自治体間で公共施設・行政サービスを連携することをつうじて「集約化」を図ろうとするものだ。

河北町会計年度任用職員に関する条例に賛成の討論

植正義

賛成の理由は、今回の地方公務員法、地方自治法の一部改正により、現在の嘱託職員や臨時職員の身分・処遇の根拠が明確となり、「会計年度任用職員」に統一され、会計年度ごとの期間職員となった

平成の大合併で、中心の市に吸収された地域は、役場が無くなり、議員がいなくなり、地域の声が届かなくなり、ますますさびれ、活力を失い、大失敗だった。この協定は合併が進まなかった地域を、合併に代わる制度に取り込もうとするものだ。

安易な平成の大合併の

貴重な教訓

国は地方のことを心

こと。

処遇改善が図られ、報酬単価の格付け（日額等）の明確化、時間外勤務報酬等の支給等、何よりも期末手当が支給されることになった。意見として、会計年度職員の処遇は改善されたとはいえ、年収200万円未満であり、町は処遇改善等に一層努力するよう申し上げる。

今後は河北町も総務省指針の支給とすべき。また、本町はパートタイム会計年度任用職員のみであるが、フルタイムも考えるべきだ。

配しているように説明しているが、圏域構想を合併への一里塚と位置付けている。地域の百年の計は、国から誘導されて決めるのではなく、住民自身が真剣に考えることから始めなければ、展望は開けない。これが、平成の安易な大合併の貴重な教訓だ。

以上から反対する。

8

議員が一般質問



一般質問

8・9P

6番 槇 正義 議員

- ①槇川河川愛護会は水害防止、親水環境整備で県に要望している。町の考えと支援策は
- 2 河北町農業振興計画を策定し、展望ある農業を通して活力あるまちづくりの確立を
- ③職員定員管理計画、会計年度任用職員制度の準備状況などについて町民への周知は

5番 吉田 芳美 議員

- ①ヤマザワ移転で、町道から駐車場への進入口や国道287号交差点周辺の交通安全対策は
- ②町が進める重点施策事業の令和元年度の進展内容と事業達成に向けた今後の取組みは
- ③新ハザードマップで浸水想定域となった地区民の避難先、避難方法、避難行動などについて

1番 丹野 貞子 議員

- ①第8次総合計画に向けて、少子社会克服のための婚活・子育て支援について
- 2 第8次総合計画に向けて、人口減少対策としての定住・移住支援策の強化について
- ③適正な飼養を行うことができない猫の繁殖、猫による町内でのトラブルの未然防止を

4番 木村 章一 議員

- ①高校3年生までの医療費無料化、学校給食費の無料化や引下げなど、早急に取組みを
- ②ゼロ歳児の保育支援は1・2歳児への支援と同様に、保育施設への支援を
- ③公的医療費の削減・抑制政策の転換を求め、住民や医療現場、自治体の声を国に届けるべき

3番 齋藤 隆 議員

- ①災害ごみ処理方針を定めた災害廃棄物処理計画の早期策定について
- ②災害時に避難の手助けが必要となる要配慮者利用施設の避難計画の作成状況について

14番 岡田 桂司 議員

- ①町立中央図書館の整備・充実について

12番 佐藤 修二 議員

- ①観光行政について

7番 石垣 光洋 議員

- ①幼児保育・保育無償化に対する町の取組みと財政負担などの諸課題について

○囲み数字は掲載した質問です。他は紙面の都合により掲載できなかった質問で、議会ホームページの録画中継でご覧いただけます。

町政に問題提起や政策提言

審議結果 議員の賛否一覧

（12月定例会） 議第84号～85号は令和元年10月臨時議会
議第86号～89号は令和元年11月臨時議会

賛成…○ 反対…● 欠席…欠 退席…退
(議長は採決には加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	1 丹野 貞子	2 東海 林信 弘	3 齋藤 隆	4 木村 章一	5 吉田 芳美	6 槇 正義	7 石垣 光洋	8 細矢 誓子	9 阿部 恭平	10 松田 收作	11 石垣 市雄	12 佐藤 修二	14 岡田 桂司	議長 漆山 光春
84	令和元年度河北町一般会計第3回補正予算 歳入歳出771万円増額 歳入歳出予算総額97億6638万円 6次産業推進費として計上	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
85	河北町役場新庁舎地下水熱利用さく井・空調設備工事請負契約の締結 日本地下水開発株式会社と2億845万円で契約するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
86	令和元年度河北町一般会計第4回補正予算 歳入歳出770万円増額 歳入歳出予算総額97億7408万円 新庁舎整備費の設計委託料として計上	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
87	河北町役場新庁舎建築主体工事請負契約の一部変更 工期の完成日を平成33年1月31日から令和3年9月30日に変更および 契約金額を18億6246万円から20億2506万円に変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
88	河北町役場新庁舎電気設備工事請負契約の一部変更 工期の完成日を平成33年1月31日から令和3年9月30日に変更および 契約金額を2億3209万円から2億3514万円に変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
89	河北町役場新庁舎機械設備工事請負契約の一部変更 工期の完成日を平成33年1月31日から令和3年9月30日に変更および 契約金額を3億8664万円から3億9081万円に変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
90	令和元年度河北町一般会計第5回補正予算 歳入歳出577万円増額 歳入歳出予算総額97億7986万円 主に令和2年度からの高校生3年生までの医療費等の無料化に対応するための システム修正に係る費用を計上	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
91	令和元年度河北町公共下水道事業特別会計第2回補正予算 歳入歳出240万円増額 歳入歳出予算総額9億4669万円 下水道の流入水量上昇に伴い、流域下水道維持管理費市町村負担金として計上	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
92	河北町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の設定 河北町会計年度任用職員制度導入に伴い、会計年度任用職員の給与等を定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
93	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例の設定 河北町の一般職および特別職の給与等について定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
94	河北町町税条例の一部を改正する条例の制定 公共下水道事業の進捗に伴い、都市計画課税を拡大するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
95	河北町農村環境改善施設の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定 河北町農村環境改善センターを河北町西里農村環境改善センターと名称変更を図るもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
96	字の区域及び名称の変更 新しく字界を定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
97	山形市及び河北町における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約 山形市を中心として6市5町と連携を図るもの	可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
98	河北町両所活性化センターの指定管理者の指定 河北町両所活性化センターの指定管理者を両所地区連合会へ指定するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
99	河北町固定資産評価審査委員会委員の選任 中野正 氏(岩木)を河北町固定資産評価審査委員会委員への選任に同意を求めるもの	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
100	令和元年度河北町一般会計第6回補正予算 歳入歳出397万円増額 歳入歳出予算総額97億8383万円 主に職業訓練センター内で発生した自動車の物損事故に係る損害賠償費として計上	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
101	令和元年度河北町農業集落排水事業特別会計第1回補正予算 歳入歳出10万円増額 歳入歳出予算総額2427万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
102	令和元年度河北町公共下水道事業特別会計第3回補正予算 歳入歳出12万円減額 歳入歳出予算総額9466万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
103	令和元年度河北町水道事業会計第1回補正予算 水道事業収益(収入)13万円減額 収入総額5億2026万円 水道事業費用(支出)25万円減額 支出総額4億8800万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
104	河北町特別職に属する者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定 特別職の期末手当について改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
105	河北町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の設定 一般職の給与等について改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
106	損害賠償の額の決定 職業訓練センター内で発生した自動車の物損事故に係る損害賠償の額として 29万円と決定するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

河北町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われ、次の方々が当選されました。
任期は令和元年12月26日～令和5年12月25日
委員 鈴木強太 氏(北口南) 菊地啓悦 氏(造山) 江目一廣 氏(11区) 奥山茂子 氏(吉田下中)
補充員 ①榎大香 氏(14区) ②板坂富美子 氏(松橋西) ③逸見典子 氏(中島) ④柴田 はま子 氏(笹本)

会計年度任用職員の雇用と処遇は

期末手当等が支給され 年収増額に



槇 正義 議員

期末手当1・4か月の支給等、処遇が改善される。

期末手当

1・4か月の根拠は

問 来年4月からの会計年度任用職員に関する条例の内容を伺う。

町長 地方公務員法、

地方自治法の一部改正により、これまで身分や処遇等の根拠が不明確だった嘱託職員、臨時職員を、会計年度単位の雇用期間とする会計年度任用職員制度に関する条例だ。

職員と勤務時間が同じフルタイム任用職員と時間が短いパートタイム任用職員に分けられるが、本町はパートタイム任用職員とする。

町長 期末手当は近隣自治体の支給予定など

を勘案した。

槇川愛護会の要望

県に伝え努力する

問 槇川の土砂堆積や草木類の繁茂により河川機能の低下と、流域環境が悪化している。また、河北都市計画

マスタープランでは槇川周辺を水辺レクリエーション拠点に位置づけ整備を行うとしている。

町長 河川環境が悪い区間の草刈り・支障木の先行伐採を県に要望する。



槇川・造山橋付近の繁茂した河川内の草木

ハザードマップ改定の 浸水想定は 18地区・3600人が 被災する



吉田 芳美 議員

区、15区、16区、谷地工業団地が該当で3600人が被災する。従来の避難場所も浸水するので避難場所も変わる。

環境防災課長 広報や住民説明会で周知に努める。

重点施策実現に向け

予算獲得を

問 谷地橋4車線化、最上川無堤区間解消、下野真木線道路新設、田井橋再架など、国の予算が得られず事業に行き詰まりを感じる。

町長 継続性が大事だ。予算を配分して貰う戦略が必要。

粘り強く進める。

町長 18の地域が3m以上の浸水となる。

来退店経路の

安全対策は

問 ヤマザワ新店舗7月開店に向け工事中だ。町内の買い物客の流れが大きく変化する。そして、国道287



平成14年7月11日 台風6号による出水状況

号線交差点が主要な来退店経路になる。

町道谷地溝延線の交通量も多い。事故を懸念する声があるが予測調査で問題はないのか。

安全対策は。

町長 1日3000台

の予測で、県立河北病院への救急搬送を含め周辺交通への影響は小

さいと判断している。右折レーンは設置する。

右折信号機の設置を要望していく。

婚活支援は

町ぐるみで強化を

少子化対策として

重要な課題



丹野 貞子 議員

バスツアーを開催し、参加した男女40人のうち、12組のカップルが成立した。

また、平成28年から

問 河北町の婚活活動の支援と現状はどうか。

町長 現在、社会福祉協議会に婚活支援業務を委託し、6名の相談員と1名のコーディネーターが、出会いの場や仲の取り持ちなど活動している。

婚活バスツアーで12組のカップル成立

問 婚活の活動実績はどうか。

町ぐるみで対策を強化すべきではないか。

町長 昨年7月に、町内を会場に広域の婚活

18歳まで医療費無償化と給食費の補助を

問 安心して子育てできるように「安心感」を与えるには、医療費と、給食費支援ではないか。

町長 令和2年度から本町でも、医療費無償化を実施する。

給食費補助についても検討していく。

野良猫増やすな

飼養講座などで対策

問 野良猫の苦情が相次ぐ。

県内の2自治体で野良猫を保護し、不妊・去勢手術費の補助金支出事業を実施している

が、本町でも取り組みを。猫の不妊・去勢手術は基本的に飼い主の責任と考える。

今後、県や獣医師会が主催する猫の適正飼養講座や、研修会事業の広報を積極的に行う。



婚活相談員などと厚生文教委員の懇談

学校給食費の 無料化・引下げを 来年度から 引下げ支援をしたい



木村 章一 議員

度から給食費の引下げ
支援に取組みたい。

**高3までの医療費無料
来年度4月の診療から**

問 高校3年生までの
医療費無料化に、県内
52%の市町村で取組ん
でいる。

河北町でも早急に取
組むことを決め、広く
町民に知らせるべきで
はないか。

町長 来年度から高3
までの医療費無料化に
取組む。

税務町民課長 高校生
の来年度4月の診療分
から無料にする。
適切に町民に知らせ
ていきたい。

**ゼロ歳児の保育は
施設支援の増額を**

問 河北町のゼロ歳児
の保育料支援が201
8年度からようやく開
始された。

しかし認可外への支
援額上限が実情に合わ



ゼロ歳児の保育支援をよろしくね

ず、ゼロ歳児の受け入
れが制限されている。
支援額を増額すべき
ではないか。

町長 課題として認識
したい。

地域医療と

問 県立河北病院の縮
小や統合を促す、国の
要請には道理が無い。

OECD 35か国との
国際比較で日本は医師
が25%も足りず、医療
費は平均程度だ。

地域医療と河北病院
を守るため、共にがん
ばってもらいたい。

町長 地域の実情を訴
えしつかり守れるよう
に、地元や全国町村会
などとがんばりたい。

災害廃棄物処理計画の 早期策定を

令和2年度中に策定を予定



齋藤 隆 議員

うか。

町長 今年度は災害廃
棄物処理計画に着手し
、災害廃棄物の仮置き場
の内部検討を行う。

計画は、現在改定中
の災害ハザードマップ
水害編を反映させ、令
和2年度中の策定を予
定している。

問 環境省は災害廃棄
物の処理方針を定めた
災害廃棄物処理計画の
早期策定を全国の自治
体に要請している。
山形県は平成30年3
月に策定しているが、
県内自治体の策定状況
はどうか。

町長 平成30年度中に
3自治体が策定。今年
度は10自治体、令和2
年度は22自治体が策定
を予定している。

問 本町でも災害廃棄
物処理計画を早期に策
定すべきと考えるがど

**要配慮者施設の
避難計画作成を**

問 要配慮者利用施設
とは、災害時に手助け
が必要となる高齢者、
障がい者、子どもなど
が利用する施設のこと。
河北町地域防災計画
に掲載されている16施
設の避難確保計画の作
成状況は。

町長 現時点で避難確

保計画を作成している
のは2施設で、1つの
施設は作成中との回答
を得ている。

問 未作成の施設に対
し、町は早期の作成を
指導・援助すべきと考
えるがどうか。

町長 施設を所管する
担当課と連携し説明会
を行うなど、早期の計

画作成に向けた取組み
を行う。

改定中の災害ハザード
マップでは、洪水浸
水想定区域が広がり、
要配慮者利用施設も追
加されることになる。
追加される施設に対
しても早期の計画作成
に向け、理解と協力を
求めていく。



水防訓練で排水ポンプ車の実働演習

郷土資料室が 手狭なので整備を 別の施設への 切り離しは慎重に



岡田 桂司 議員

寄贈件数が増え書庫に
納まらず旧溝延幼稚園
の空き教室を利用して
いる状況だが、これま
での利便性を考えると
慎重に考える必要があ
る。

**DVD等の
視聴覚機について**

問 DVD視聴覚機が
サハトベに花のエント
ランスホールにある。
使用している人を見
かけないが、館内に戻
すべきでないのか。

町長 DVDを見る人
が少ない状況だ。

館内に視聴覚コー
ナーを設ける事例はあ
るが、限られた空間と
予算の中で何をどう活
用するかなど、今後も
研究すべき課題と捉え
ている。

**図書館を街づくりの
拠点となるように**

問 図書館の整備とと
もに施設の機能充実と

問 資料室の資料が増
え手狭になっている。
その中で研究・編纂
と頑張っている方がい
る。
大切な資料の部屋と
研究・編纂・調査の部
屋を別にすべきではな
いのか。

町長 郷土資料は年々
増加し、手狭になって
いる状況は確かです。
古文書についても、



サハトベに花エントランスの視聴覚コーナー

拡大を図る必要がある
と思うが。

町長 DVD視聴ス
ペース、作業研究ス
ペース、閉架書庫等の
課題を解決するには、
将来どのような図書館
を目指すか、どういつ
たニーズに添えていく

か明確にする必要があ
る。

個別施設計画を踏ま
えた全体的な中での検
討が必要と考えている。

観光の落ち込みどうする

観光協会の体制強化へ



佐藤 修二 議員

県唯一のひな市通り・ひなまつりもかすんでしまう。

問 最近、紅花資料館の入館者は激減している。開館当時は5万人程度の入館者があったが、今では、1万5000人になってしまった。

また、ひなまつりは以前の賑わいは感じられない。いまや、県内で多くの市町村が雛祭りを展開している。

しかしながら、わが町は依然として同じ運営で、時代の流れや状況の変化に対応していない。

このままでは、山形

幼児教育・保育無償化の取組みは
待機児童は発生しない見込み



石垣 光洋 議員

町長 無償化による一般財源の増額分として2700万円程度の負担増だ。

第3子は副食費免除

問 保護者の実費負担は。

町長 3歳以上の保育部を利用する2号認定の子どもの副食費が実費徴収となった。年収360万円未満相当世帯のお子さんとするすべての所得階層の第3子については、副食費が免除される。

問 地方消費税交付金ほどの程度になるのか。

町長 地方消費税交付金は年4回交付されるが税率の引き上げ分については、今年度3月交付分以降に反映される見込み。

見積もることは困難。

問 令和2年度以降に町が負担する額はどの程度になるのか。

町長 令和2年度以降に町が負担する額はどの程度になるのか。

請願審査と意見書

次期食料・農業・農村基本計画に関する意見書の提出について

【請願者】さがえ西村山

農業協同組合

代表理事組合長

安孫子 常哉

さがえ西村山農協農政対策協議会

会長 安孫子 常哉

【紹介議員】石垣光洋

【審査結果】

全会一致で採択し、意見書を提出しました。



大豆の選別作業

資料館には館長が

不可欠では

問 紅花資料館の館長はいるのか。

商工観光課長 現在はいない。なるべく早く対応したいと考えている。

奴まつり休止なぜ

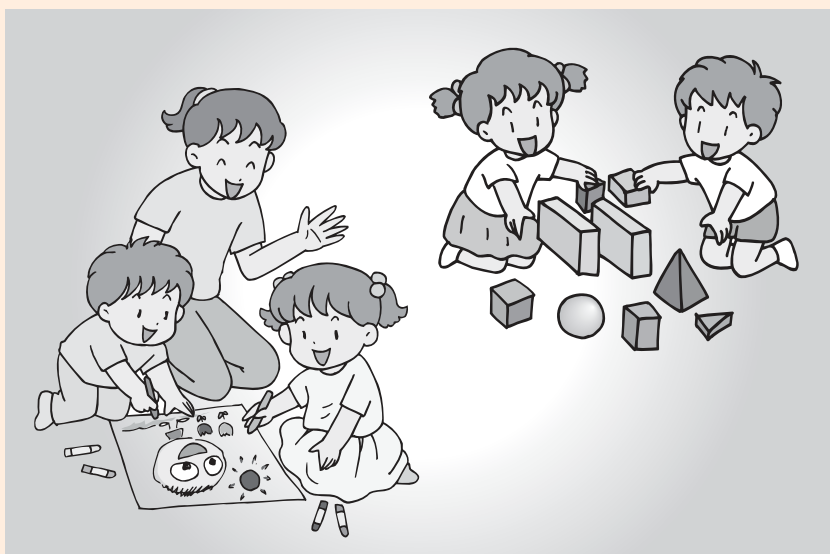
問 奴まつりはなぜ休止するのか。

副町長 実行委員会や保存会で熟慮を重ね検討した結果だ。

どうするひなまつり

問 ひなまつりの来年の日程は。

商工観光課長 4月の第1土・日曜日、4月4日、5日に開催する予定だ。



子どもの未来のために

【意見書の概要】

わが国の持続可能で豊かな食生活を守り続けるために、中長期の農政の指針となる食料・農業・農村基本計画に、生産面および消費面の対策を明記し、具体的取り組みを進めることが必要である。

については、食料・農業・農村基本計画の見直しにあたり、左記事項を反映することを求める。

1 生産基盤の強化に向けた関連施策の構築を行うこと。

2 消費者の信頼・理解拡大に向けた政策を強化すること。

(1) 食の安全・安心に関わる環境整備。

(2) 食農教育の実践強化と新たな国民運動の展開。

3 国産農畜産物安定供給のための生産基盤強化と地域政策を強化すること。

(1) 多様な農業経営が維持・発展できる政策の確立、家族農業・中小規模農家の経営維持・継承にかかる支援を強化すること。

(2) 戦略的な輸出拡大に向けた政策の強化。

(3) 中山間地域をはじめとする地域振興対策の充実。

(4) 災害に強い農業づくり。

(5) 鳥獣被害対策の強化。

(6) スマート農業・労働力確保対策の促進。

(7) 国産の安定供給・価格安定、農業所得確保にかかる制度を強化すること。

(8) 知財対策の強化。

4 次期基本計画を推進すること。

(1) 国・都道府県・市町村の連携、実行体制の構築。

(2) 行政・団体の役割発揮。



谷地ひなまつり

保育施設等についても施設が満たすべき教育、保育等の質や運営状況について、内閣府で定める基準を満たしているかどうか町が確認する。

令和2年度以降は、当該施設に対する町の指導監督の実施を予定している。

問 無償化による待機児童の増加は。

町長 来年度の施設入所の判定業務では、認定こども園や幼稚園、小規模保育施設などへの入所の順番がほぼ決定している。

高校生7人が町長に質問

11月26日に河北町議会場で、谷地校長7人が森谷町長に一般質問、議長は斎藤一嶺君が努めました。

高校生議員の質問と町長答弁を紹介します。

質問と答弁は、河北町議会ホームページの議会中継の録画でご覧いただけます。

野外焼却の禁止に

理解進めて



海老名 渉香 (あゆか)

野外の焼却禁止について、チラシを配布しているようだが、あまり効果が感じられない。
理解が進む対策を考えているか。

町長 焼却規制の例外にあたる焼却であつても、迷惑行為の情報があれば、中止をお願いしている。

町の広報で、より一層の協力を求めたい。

交通事故を

さらに減らす対策を

町 事故を減らすため免許証返納した場合、町営路線バスの無料券が提供されると聞いているが、町営路線バスを増やしたり、ひなの湯の無料入浴券などを提供してはどうか。

クルマのペダル踏み間違い対策はどうか。

町長 いずれもバスの無料定期券を交付している、ひなの湯の入湯券は考えていない。

県内でペダルの踏み間違い事故は少なく、町内では事故が無いので、当面考えていない。

町として県立河北病院のバックアップは



高橋 果蓮 (かれん)

町として、県立河北病院をどのようにバックアップしているか。

町長 「河北病院を支援する会」が病院の花だん整備や草取り、毎月の町広報に「河北病院のコナー」を作り、町営路線バスは全路線が河北病院を通るなど、支援している。

6人の保健師が対応妊婦と直接ふれあい

町長 県立河北病院を含め、町内に産婦人科が

無く不便なので、河北町から移住し出ていく人がいるかもしれない。

個人経営の産婦人科ができないか。

町長 河北病院では、出産の2か月前に出産できる施設を紹介する「産科セミナーオープンシステム」を設け、町では6人の保健師が妊婦さんと直接ふれあつて対応・支援している。

個人の出産施設はありがたいが、きびしいかもしれない。

確かな学力のための支援計画とは



佐藤 潤奈 (じゅな)

確かな学力のために生徒の必要に応じて、個別の支援計画を作成して支援する

と聞いたが、必要に応じてとは、どのようなものか。

納税は国民の義務滞納を増やすな



野口 嵩斗 (たかと)

納税は国民の義務だ。高校の授業でもその意義や重要性をしっかりと学んだ。

税金は、私たちが安心して生活していくために必要な医療、年金、介護、福祉などに使われる大事なものだ。

しかし、河北町では税を納めていない人が0・8%いる。これを増やさないため、延滞金の利率を増やしたらどうか。

町長 延滞税率は地方税法で定められていて、町では変えられない。

生活が厳しくて滞納する場合もあり、督促状の発送や、職員が電

話・訪問して、納め方の相談を受けている。

たばこ税以外の

税を考えてはどうか

町長 町はたばこ消費税に頼っているが、体に負担がかかるたばこではなく、健康に被害のないものに対する税にしてはどうか。

町長 法定外のもので、ふるさと納税の制度があり、河北町ではしっかり取組んでいる。

べにのすけの

知名度アップを



吉田 奈生 (なほ)

べにのすけの知名度が低いと思う。寒河江市のチェリンのように、べにのすけもバルーンを作ったり、インスタグラム(写真共有アプリ)やユー

チューブ(動画共有のサービス)を活用したりしてはどうか。

べにのすけをユーチューブでアップしてはどうか。

町長 べにのすけはすでに、ツイッター(140文字のコミュニケーション・ツール)やフェイスブック(世界最大規模のSNS)で配信している。

ユーチューブは勉強して励みたい。

道の駅河北は、観光客も立ちよるようにな物などの食べ物を提供し、看板をもっと多く設置してはどうか。

町長 11月からソフトクリームも準備した。国道48号線の宮城側に、河北町の看板を設置した。

食べ物と看板増やせ

町長 このイベントは30店舗も参加しとてもにぎやかで、今のところ他の考えはない。

動物園は、リノベーションプロジェクト(改革・刷新のチーム)を立上げて、検討を進めている。

新庁舎の

水害や火災対策は

町長 改築中の新庁舎は

動物園に子どもが交流できるイベントを



荒木 優希 (ゆうき)

かほくうまいもの横丁・よるのどうぶつえんのイベントを毎年開催しているとのことだが、他のイベントもあるのか。

朝市や、子どもたちが交流できるイベントを考えてはどうか。

町長 このイベントは30店舗も参加しとてもにぎやかで、今のところ他の考えはない。

動物園は、リノベーションプロジェクト(改革・刷新のチーム)を立上げて、検討を進めている。

新庁舎の

水害や火災対策は

町長 改築中の新庁舎は

台風などによる水害や、火災などに対する備えはどうか。

また、外の大屋根をイベントに使う計画はあるのか。

町長 新庁舎は地震にも耐える建物を計画し、1000年に一度の水害もないエリアを設定している。

大屋根をイベントに使うアイデアは特にな

い。自由な発想による活用を想定している。

町に転入する人を呼び寄せる対策は

町長 個別の教育支援計画では、保護者と教員が情報を共有し、幼稚園から中学生まで、切れ目なく支援できるようにしている。

教育相談の活動にSNSなどの活用を

町長 インターネットやSNS(社会的な繋がりを提供するサービス)を、いじめ・不登校の教育相談活動に活用してはどうか。

その方が、意思疎通のハードルが低くなるのではないか。

町長 インターネットやSNSを否定するものではないが、心を通じ合わせる対応とするため、現在は電話や対面、訪問による方法としている。

学校教育課長 先進の事例を研究したい。

乗客がある。

多くの人が、運行に協力できる体制づくりが必要で、その中で提案されたことも考えていきたい。

町長 首都圏で河北町への移住相談会や、数日から数週間のお試し移住のための住宅、移住・定住の補助金、東京の杉並区にあるアンテナショップ「かほくらし」を活用するなどして

さらに、空き家バンク活用のために宅建協会や行政書士会などと協議を進めなければならない

町長 いもこ列車は子どもとその家族の利用が多いようだが、中高生も楽しめるようにしてはどうか。

町長 いもこ列車は年に6回の運行で、合計2000人ほどの

中高生も楽しめるいもこ列車に

町長 いもこ列車は子どもとその家族の利用が多いようだが、中高生も楽しめるようにしてはどうか。

町長 いもこ列車は年に6回の運行で、合計2000人ほどの

町長 いもこ列車は年に6回の運行で、合計2000人ほどの

町長 いもこ列車は年に6回の運行で、合計2000人ほどの



わかりやすい議会中継へ QRコードで議会映像へ誘導

広報広聴常任委員会

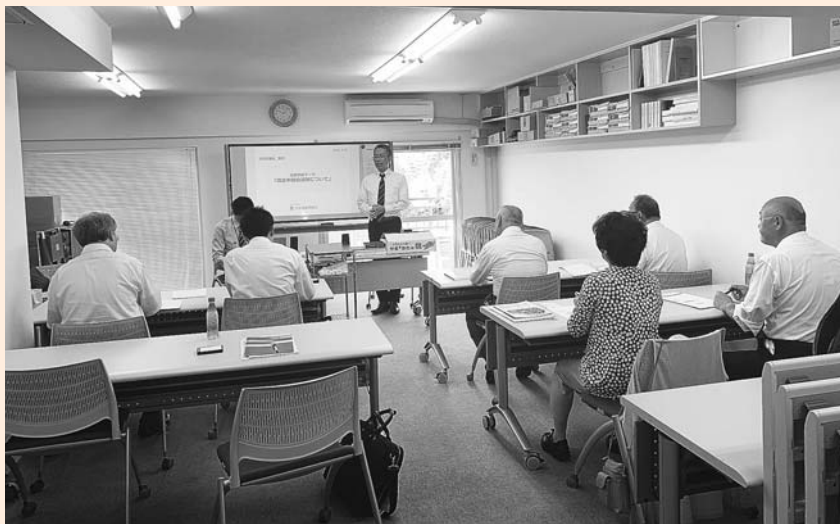
全国の町村議会広報研修会で議会だより作成の講演を聞きましした。

やすく伝える必要があります。伝えたい情報を選択し、概要を紹介し、QRコードを使って、ホームページに細部を載せることに取組んでいます。

(株)会議録研究所で議会中継について視察しました。

中継しながらの字幕表示やリアルタイムでの会議録づくりが可能となっています。

議会中継の視聴者も増加しており、音声認識システムを含む、技術の導入を検討していく必要があります。



音声認識でリアルタイム字幕表示の視察

高齢者などに 届く防災情報を

厚生文教常任委員会

防災ラジオの

有効性と課題

河北町では、防災行政無線が聞こえづらい問題があります。

石巻市は震災後、すぐ防災ラジオを導入しました。

電源がオフでも自動的に、強制的に緊急放送に切り替わり、情報を取得することができるようになります。

高齢者や障がい者に配慮した情報伝達を

課題は、高齢者や障がい者の人たちも防災情報を得られるようにすることです。



石巻市の大川小学校を慰霊訪問

協働による町づくりで培った力

宮城県東松島市では東日本大震災で死者1109人、行方不明者24人と大変大きな被害を受け、令和元年の人口は、3万9816人です。

その結果、地域コミュニティの崩壊や子どもたちが震災で受けた心身のケアなど大きな課題がありました。東松島市では震災前から地域で取組んでき

た「協働によるまちづくり」で培った力で、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入。学校と地域が一体となり、子どもたちに地域愛や郷土愛を育み、親世代になったとき地域の人材・リーダーになって地域に関わってくれることを目標にしています。

コミュニティ・スクール導入は学校や地域理解が必要

河北町においても、人口減少の中、地域に愛着を持って、将来地域に戻ってくれるような教育は大切です。

また、先生の負担や地域の負担がどのようなのか、学校運営協議会のメンバーと学校評議員のメンバーの役割分担、財源などを明確にし、学校や地域の理解が必要です。

若者が住み続けられる施策を

丹野 貞子
細矢 誓子
齋藤 隆
佐藤 修二
岡田 桂司
松田 收作
東海林信弘

○3世代ファミリー同居・近居促進事業補助金などの事業が取組まれています。

お見合い大作戦強化
平成30年度は15組成り立ちました。お出かけの企画(市内の名所・旧跡を1泊2日で巡る体験ツアー)が特に実を結んでいました。

河北町も町をあげて婚活支援事業を展開していく必要があります。

石川県宝達志水町は観光資源として8kmの砂浜、千里浜渚ドライブウェイがあり、人口1万3053人の町で、必死に、人口減少対策への取組みをし、出生数を維持していました。

手厚い移住・定住支援

○高校生までの医療費無償化。

○若者の通勤サポート事業で、若者の就職と転出を抑制。

○宝たち成長祝い事業(出産祝い金)で若年層の定住化。

○成長祝い金6歳、12歳、15歳、18歳にそれぞれ

あなたと私を結ぶ 赤い糸プロジェクト

富山県南砺市は人口5万705人、面積は668.64kmで、南砺で暮らしません課」を新設し、婚活支援事業を行い、2011年、2019年10月までに結婚カップル123組。



南砺市で婚活支援など視察

交通災害共済加入申込書は郵送に

西村山広域行政事務組合議会

10月28日、寒河江市議場で第2回定例会を開催しました。

提案された議案は、

①平成30年度一般会計決算の認定について(歳入15億5989万円、歳出15億4746万円。実質収支は1243万円)。

②平成30年度寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計決算認定

河北町の負担金は1億1544万円

東根市外二市二町共立衛生処理組合議会

11月21日、東根市議場で第3回定例会を開催しました。

提案された議案は、

①損害賠償の額の決定についての先決処分

報告(9月19日、天童市内で発生した物損事故に係る損害賠償)。

②会計年度任用職員の給与及び費用弁償に

10月28日、寒河江市議場で第2回定例会を開催しました。

提案された議案は、

①平成30年度一般会計決算の認定について(歳入15億5989万円、歳出15億4746万円。実質収支は1243万円)。

②平成30年度寒河江地区クリーンセンター、斎場特別会計決算認定

河北町の負担金は1億1544万円

東根市外二市二町共立衛生処理組合議会

11月21日、東根市議場で第3回定例会を開催しました。

提案された議案は、

①損害賠償の額の決定についての先決処分

報告(9月19日、天童市内で発生した物損事故に係る損害賠償)。

②会計年度任用職員の給与及び費用弁償に

令和元年度交通災害共済特別会計第1号

補正予算について(加入申込書が信書にあたることや区長の負担軽減を図るため、来年度から各世帯に直接郵送するための補正)。

⑥寒河江地区クリーンセンター手数料条例の一部改正について。

⑦養護老人ホーム明鏡荘に係る指定管理者の指定についての7件で、いずれも原案通り承認、可決しました。

23億775万円に。

⑤市町負担金の確定について(確定額は3市1町で8億4880万円。河北町の負担金は1億1544万円)。

⑥監査委員の選任について(石澤祐二氏を選任)の6件で、いずれも原案の通り承認、可決、同意しました。